



平成 27 年 5 月 13 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 リ プ ロ セ ル

代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 横 山 周 史

(コード番号：4978)

問 合 せ 先 取 締 役 片 山 浩 美

(TEL. 045-475-3887)

平成 28 年 3 月期通期連結業績予想について

平成 28 年 3 月期通期（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）の業績予想について、下記のとおりお知らせいたします。なお、当社は本日、平成 28 年 3 月期から平成 30 年 3 月期に係る中期経営計画を策定した「中期経営計画の提出等について」を発表しましたので、合わせてご参照ください。

記

1. 平成 28 年 3 月期通期連結業績予想（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

| | 売 上 高 | 営 業 利 益 | 経 常 利 益 | 当 期 純 利 益 | 1 株 当 たり 当 期 純 利 益 |
|----|-------|---------|---------|-----------|-----------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 通期 | 1,530 | △555 | △495 | △495 | △9.53 |

2. 予想の背景

iPS細胞事業の市場は、日本だけでなくグローバルで成長しています。現在、日本、米国、欧州が世界の主力市場となっており、当社グループの成長を加速すべく、米国においてはStemgent、BioServe、欧州においてはReinnervate、日本・アジアにおいては当社が担当地域を受け持ち、それぞれの地域でグループ製品の販売拡大に取り組むことが重要と考えています。平成28年3月期からグループ各社の通期業績が連結決算に取り込まれることとなり、グループ各社の事業進展の度合いが連結業績にインパクトを持つこととなるため、グループ一体となって販売強化を推進してまいります。

製品ラインナップについてはiPS細胞の技術プロセスの上流から下流までを当社グループでカバーする豊富な品揃えを一層充実させていくと共に、好評を博している製薬企業向けのカスタマイズ疾患モデル細胞製品のような、当社グループのみが提供可能な革新的製品の新規投入を行うことで差別化を強化してまいります。

営業体制として、米国では西部・中部・東部、欧州では英国だけでなく大陸側を担当する営業人員を配置し、北米・欧州の公的研究機関及び製薬企業の研究所への営業活動を強化することで売上拡大を推進します。また、アジアにおいても中国・インド等の将来性ある市場の営業展開を強化すべく、営業担当を増強し、当社グループの躍進的なグローバル展開に向けた基盤を整備します。

利益面では、グループ各社の営業人員の確保に伴う費用増加は増収要因でカバーしますが、のれん償却費として約135百万円の計上を見込んでおります。

(ご参考)

(単位：百万円)

| | 連結売上高 | 連結営業利益 | 連結経常利益 | 連結当期純利益 |
|----------------|-------|--------|--------|---------|
| 平成 29 年3月期(目標) | 2,380 | 120 | 180 | 120 |
| 平成 30 年3月期(目標) | 3,170 | 535 | 595 | 440 |

※詳細は本日発表の「中期経営計画の提出等について」をご参照ください。

以 上

※本業績予想につきましては、当社が現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。